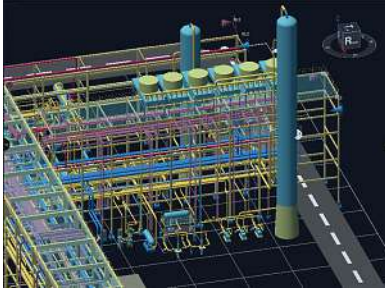




株式会社Arent

- 資本金：5億4,498万円
- 設立：2012年7月
- 従業員数：64名(2023年6月末時点)
- 本社所在地：〒104-0032
東京都中央区八丁堀2-10-7
日本瓦斯八丁堀ビル8階
- 事業内容：建設業界を中心としたDXコンサルティング、システム開発、システム販売
- URL：<https://arent.co.jp/>

当社は「自信を持って働ける日本に」をビジョンに掲げ、建設業界のDXを行っている。時代がデジタルビジネスに変化する中、日本企業は世界で戦える高度な技術を持ちながらも「技術至上主義」にとらわれ、「顧客にとって付加価値が高いもの」を提供するという時代に必要な意識から目をそらし、世界から取り残されてしまっている。



配管設計の作業時間を大幅に短縮した PlantStream®

化(販売)するまでを、クライアント企業と伴走して一気通貫で行っている。プラントエンジニアリング大手の千代田化工建設と当社のジョイントベンチャー PlantStream社(製品名同じ)はその代表事例である。徹底したコンサルティングにより同社の強みである「高度な配管技術」を見極め、システム化したプロダクトで、現在ではグローバルSaaS(Software as a Service)として国内外で販売している。メイン顧客はすでに海外だ。純国産で世界でも通用するSaaSを作っているのは当社だけであると自負している。広めるべき技術は誰もが使えるかたちにし、多くの人に使ってもらうことでアップデートされ、結果的に社会課題の解決につながる。これこそが真のDXだと当社は考えている。

今後このような事例を増やし、日本の企業やビジネスパートナーが自信を持って働ける環境を構築し、日本が再び国際社会で通用する存在になるために尽力したい。

事例 形式知化と外販で進めるグローバル展開
【(株)Arent】

- 建設業界におけるプラント設計において、CAD設計作業は、大部分が熟練者による手作業に依存していた。
- Arent社は、大手建設会社と共同で、プラント設計の熟練ノウハウをアルゴリズム化することに成功。従来は配管1本の設計に4時間を要したが、1分間で1,000本の設計が可能となった。
- 2021年4月より、熟練ノウハウを形式知化したアプリケーションの外販を開始。国内外のエンジニアリング業界で活用されており、グローバル展開に成功。今後5年以内に、顧客の海外比率を7割まで高めることを目指す。

業務	20%	10%	10%	7.5%	10%	5%	5%	7.5%	10%
工場の設計	20%	10%	10%	7.5%	10%	5%	5%	7.5%	10%
業務	マナジメント	メンテナンス	プロセス	機器機械	設備設置・配管	電気	計測	品質	安全
削減率	アナログワークマナジメントの削減と軽減		10%	80%	5%	5%	10%		

全体で10%の工数削減 + アナログ業務の無駄な手戻りの削減

バーチャル空間で自動的に配管が可能

(出典) (株)Arent

経済産業省「2023年版ものづくり白書」にもDXの成功事例として掲載

MESSAGE

暗黙知を民主化して
誰もがデジタルを味方に
する時代に

社長

鴨林広軌
かもはやしひろき



当社のミッションは「暗黙知を民主化する」です。様々な業界に、属人化しブラックボックスと化した暗黙知がありまが、当社はこれを高い数学力と深い業界知識で解き明かし、デジタルビジネスにします。

当社が対峙する建設業界では、深刻な人手不足、少子高齢化による技術継承問題、長時間労働による労働者の定着率悪化が課題になっています。当社はデジタルの力で「ベテラン技術者の暗黙知を若い世代を含めて誰でも使えるようにシステム化」し、「作業はシステムに任せて、創造のみを人が担う」そんな世界をかなえてまいります。

経団連会員の皆さまには、何卒ご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。